

SC2

あなたの年齢をお知らせください。

 歳

SC3

あなたのお住まい(都道府県)をお知らせください。

 ▼

次へ

0

50

100(%)

SC3_2

あなたのお住まい(市町)をお知らせください。

- | | | | | | |
|----|-----------------------|------|----|-----------------------|------|
| 1 | <input type="radio"/> | 津市 | 16 | <input type="radio"/> | 東員町 |
| 2 | <input type="radio"/> | 四日市市 | 17 | <input type="radio"/> | 菰野町 |
| 3 | <input type="radio"/> | 伊勢市 | 18 | <input type="radio"/> | 朝日町 |
| 4 | <input type="radio"/> | 松阪市 | 19 | <input type="radio"/> | 川越町 |
| 5 | <input type="radio"/> | 桑名市 | 20 | <input type="radio"/> | 多気町 |
| 6 | <input type="radio"/> | 鈴鹿市 | 21 | <input type="radio"/> | 明和町 |
| 7 | <input type="radio"/> | 名張市 | 22 | <input type="radio"/> | 大台町 |
| 8 | <input type="radio"/> | 尾鷲市 | 23 | <input type="radio"/> | 玉城町 |
| 9 | <input type="radio"/> | 亀山市 | 24 | <input type="radio"/> | 度会町 |
| 10 | <input type="radio"/> | 鳥羽市 | 25 | <input type="radio"/> | 大紀町 |
| 11 | <input type="radio"/> | 熊野市 | 26 | <input type="radio"/> | 南伊勢町 |
| 12 | <input type="radio"/> | いなべ市 | 27 | <input type="radio"/> | 紀北町 |
| 13 | <input type="radio"/> | 志摩市 | 28 | <input type="radio"/> | 御浜町 |
| 14 | <input type="radio"/> | 伊賀市 | 29 | <input type="radio"/> | 紀宝町 |
| 15 | <input type="radio"/> | 木曾岬町 | | | |

次へ

0

50

100(%)

【趣旨説明】

今回は、ダイバーシティ社会推進課からのアンケートです。
ダイバーシティ社会推進課では、誰もが希望を持って、挑戦し、参画・活躍できるダイバーシティ社会の実現に向けて取組を進めています。
また、一人ひとりが性別にかかわらず、能力と個性を發揮できる「男女共同参画の実現」、日本人住民と外国人住民が互いの生活習慣や文化の違いを認め合い、共に地域社会を築いていく「多文化共生社会づくりの推進」、地域の社会課題の解決に向けた取組がより進むよう「市民活動等推進」へのさまざまな取組を行っています。
今後のダイバーシティ社会の推進や男女共同参画の実現、多文化共生社会づくり、市民活動等の推進に向けた取組に役立てるため、ご協力をお願いします。

次へ

0 50 100(%)

「ダイバーシティ」について

Q1

はじめに、ダイバーシティについてお聞きします。

あなたは、「性別や年齢、障がいの有無、国籍等に関わらず、誰もが希望を持って自分らしく生きられるダイバーシティ社会」になっていると感じますか。

- 1 感じる
- 2 どちらかといえば感じる
- 3 どちらかといえば感じない
- 4 感じない

次へ

0

50

100(%)

ダイバーシティ社会の実現について

Q2

「ダイバーシティ社会」の実現のために、さまざまな取組が必要であると考えます。これらの取組を県民の皆さんとともに進めるうえで、あなたは、県の取組として何を優先すべきだと思いますか。

主なものを2つまで選んでください。(2つまで)

- 1 ダイバーシティの理解・共感
- 2 教育
- 3 世代、障がい、国籍・文化などを超えた交流
- 4 暮らしにおける地域の支え合い
- 5 あらゆる分野での女性の活躍
- 6 就労環境の充実・働き方改革
- 7 その他(自由記載:)

次へ

0

50

100(%)

性別について

Q3

男女共同参画についてお聞きします。

男女の性別によるアンケート結果の分析のため、あなたの性別(自認する性)をお答えください。

- 1 男性
- 2 女性
- 3 答えたくない

次へ

0

50

100(%)

男女平等について(社会全体)

Q4

あなたは、社会全体(※)で、男女の地位が平等になっていると思いますか。
あてはまるものを1つ選んでください。

※家庭、地域、会社をはじめとするさまざまな場面をお考えください。

- 1 男性の方が非常に優遇されている
- 2 どちらかといえば男性の方が優遇されている
- 3 平等である
- 4 どちらかといえば女性の方が優遇されている
- 5 女性の方が非常に優遇されている
- 6 わからない

次へ

0

50

100(%)

男女平等についての理由

Q5

Q4で「平等である」以外を選んだ方にお聞きします。
あなたは、なぜそのように思いますか。

次へ

0

50

100(%)

「男は仕事、女は家庭」という考え方について

Q6

「男は仕事、女は家庭」のように性別によって役割を固定する考え方について、あなたはどのように思いますか。

あてはまるものを1つ選んでください。

- 1 同感する(考え方に賛成)
- 2 どちらかといえば同感する
- 3 どちらかといえば同感しない
- 4 同感しない(考え方に反対)
- 5 わからない

次へ

0

50

100(%)

性別による固定的な役割分担について

Q7

「男は仕事、女は家庭」のように性別による固定的な役割分担について、あなたは自身の周りで感じますか。

あてはまるものを1つ選んでください。

- 1 感じている
- 2 やや感じている
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり感じたことはない
- 5 感じたことはない
- 6 わからない

次へ

0

50

100(%)

女性の働き方について(考え方)

Q8

あなたは、女性が結婚・出産した場合の働き方についてどのようにお考えですか。
あてはまるものを1つ選んでください。

- 1 結婚するまでは働くが、その後は働かない方がよい
- 2 妊娠・出産までは働くが、その後は働かない方がよい
- 3 産前産後休暇や育児休業等を利用しながら、出産後も働き続ける(キャリアを継続する)方がよい
- 4 妊娠・出産したら一旦退職し、子育てが落ち着いたら再び働く方がよい
- 5 その他(自由記載:)
- 6 わからない

次へ

0

50

100(%)

性のあり方の多様性について 1

Q9

続いて、性のあり方の多様性についてお聞きします。
次の言葉のうち、言葉も内容も知っているものはありますか。
あてはまるものをすべて選んでください。(いくつでも)

LGBTQ…レズビアン(Lesbian女性の同性愛者)・ゲイ(Gay男性の同性愛者)・バイセクシュアル(Bisexual両性愛者)・トランスジェンダー(Transgender出生届の性別とは違う性別で生きる人、生きたい人)・クエスチョニング(Questioning 性的指向・性自認が定まっていない人やあえて定めていない人)の頭文字をとって組み合わせた総称。

性的指向…好きになる相手、性的対象が誰(同性・異性・両性)であるか。

性自認…自分の性別をどう認識するか。

SOGI…すべての人の性的指向(Sexual Orientation)・性自認(Gender Identity)を表す言葉。

- 1 LGBTQ
- 2 性的指向
- 3 性自認
- 4 SOGI
- 5 どれも知らない

次へ

0 50 100(%)

性のあり方の多様性について 2

Q10

あなたは、多様な性的指向・性自認やLGBTQなどについて、これまで学んだことはありますか。

- 1 ある
- 2 ない

次へ

0

50

100(%)

性のあり方の多様性について 3

Q11

Q10で「ある」を選んだ方にお聞きします。
あなたは、これまでにどのような場で学んだことがありますか。
あてはまるものをすべて選んでください。(いくつでも)

- 1 学校の授業
- 2 講演会や研修会への参加
- 3 関連イベントへの参加
- 4 マスコミ報道(新聞、テレビ)
- 5 書籍
- 6 支援団体等のホームページ
- 7 当事者との交流会
- 8 その他(自由記載:)

次へ

0

50

100(%)

性のあり方の多様性について 4

Q12

あなたは、「性の多様性を認め合い、誰もが安心して暮らせる三重県づくり条例」（令和3年4月1日施行）を知っていますか。

- 1 知っている
- 2 名前は聞いたことがある
- 3 知らない

次へ

0

50

100(%)

多文化共生社会づくりの推進について 1

Q13

あなたは、「日本人と外国人が、互いの文化的差異を認め合い、地域社会の一員として共に生きていく共生社会」について、望ましいと思いますか。

- 1 望ましい
- 2 どちらかといえば望ましい
- 3 どちらかといえば望ましくない
- 4 望ましくない
- 5 わからない

次へ

0

50

100(%)

多文化共生社会づくりの推進について 2

Q14

あなたは、「日本人と外国人が、互いの文化的差異を認め合い、地域社会の一員として共に生きていく共生社会」になっていると感じますか。

あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。

- 1 感じる
- 2 どちらかといえば感じる
- 3 どちらかといえば感じない
- 4 感じない
- 5 わからない

次へ

0 50 100(%)

多文化共生社会づくりの推進について 3

Q15

あなたは、「日本人と外国人が、互いの文化的差異を認め合い、地域社会の一員として共に生きていく共生社会」にするために、必要なことは何だと思いますか。

主なものを3つまで選んでください。(3つまで)

※やさしい日本語:むずかしい言葉を言い換えるなど、相手に配慮したわかりやすい日本語

- 1 日本人住民と外国人住民が交流するイベントや場所を作る
- 2 日本人住民と外国人住民に、「互いの文化的差異を認め合い、地域社会の一員として共に生きていく共生社会」について、意識啓発や国際理解を促進する
- 3 外国人住民に地域社会に積極的に参画するよう促す
- 4 外国人住民に対する相談体制や情報提供を充実する
- 5 外国人住民に日本の生活ルールや習慣、文化の違いなど周知する
- 6 日本人住民に外国の習慣や文化の違いを周知する
- 7 外国人住民の日本語の学習を支援する
- 8 日本人住民の外国語の学習を支援する
- 9 日本人住民にやさしい日本語を周知する
- 10 特になし
- 11 その他(自由記載:)

次へ

0

50

100(%)

市民活動・NPOへの参加について

Q16

市民活動・NPOに参加していますか。(いくつでも)

- 1 自治会などの地域活動に参加
- 2 NPO・ボランティア活動に参加
- 3 その他(自由記載:)
- 4 参加していない

次へ

0

50

100(%)

社会貢献について

Q17

社会のために役立ちたいと思っていますか。

- 1 思っている
- 2 あまり思っていない
- 3 思っていない

社会貢献についての理由

Q18

Q17に関して、そう考える理由を教えてください。

送信

0

50

100(%)